



なのみ通信

令和3年度 筑前町立東小田小学校 学校通信 4月28日 第2号



さんかんび

本年度初の参観日。皆様に見守られ子ども達が頑張りました。先生も頑張りました。

4月9日(金)、88名の新1年生をお迎えし、全校児童524名で新たなスタートを切りました。しかしながら、現在は新型コロナウイルスの第4波が広がり、子ども達にも私達おとなにも不安な毎日が続いています。

コロナ禍に教育の灯が絶えることのないよう、改めて、マスク、手洗い、換気と3密回避を再徹底し、危機管理モードの中にも、学ぶ喜びのある教育を創造していきたいと思ひます。

◆ 交通事故にも要注意!! ◆

5月と言えば「ゴールデン・ウィーク」でも、「交通事故」要注意の月でもあります。警視庁から先日、情報提供がありました。最も小学生の交通事故が多いのは、日暮れが早くなる10月、そして通学等に慣れて来るこの5月だそうです。時間帯は午後4時~6時の間。最も多い発生場所は、自宅から50m以内の慣れたテリトリー。歩行中の事故は小学生では1年生が最多、学年が上がるごとに自転車での事故の割合が増加します。特に出会いがしら…飛び出し事故です。

4月の緊張感が登校時などでも和らいてくる5月です。ただ一つの命を「自ら守る力」「危険回避能力」を一緒に育てていきましょう。学校でも、1・2年生の交通安全教室を計画しています。

◆ 通学路 その十三 ◆

いつも、うつむいて登校していたあの子。誰の声も受けつけないような固い表情で歩く彼女をただ見守る日々でした。そうして、春が来て、彼女は六年生になりました。

いつもの通学路。

はにかんだような笑顔でやって来るのは・・・何と彼女です。思わず二度見すると・・・やはりそうです。かたわらには元氣いっばいの一年生のはじけるような笑顔です。

声をかけると、彼女は、「元氣が良くなって・・・。」と、困ったような、嬉しいような顔をして、一年生を見つめます。

ふと、私には、彼女のおうちでの会話のようすが浮かびます。彼女「ただいまー。」

母「お帰り。」

彼女「もう、たいへん。」

母「どうしたと?」

彼女「○○ちゃん、めっちゃめっちゃ元氣よ。」

母「そうね。○○ちゃんのお母さんは『○○が、朝、お姉ちゃんと一緒にうれしいみたいです』だってよ。」

彼女「ふうん。」

母「これからもよろしくお願ひしますだって。」

彼女「しょうがないな。」

勝手に妄想に浸っている間に、二人はすでに遠くへ。

彼女があんなに素敵な笑顔の持ち主であることを私に教えてくれたあの一年生に感謝の気持ちでいっばいになる朝でした。